

第7回 定例教育委員会 次第

と き：平成30年7月26日（木）午後1時30分～

ところ：ルッチプラザ 2階 研修室

(出席者)

教 育 長：山本教育長

教 育 委 員：中川委員、本庄委員、近藤委員、膽吹委員、法戸委員

教 育 部 長：上村部長

教 育 総 務 課：西出課長

学 校 教 育 課：一ノ宮課長、村居課長補佐

生 涯 学 習 課：口分田課長

歴史文化財保護課：桂田課長

学 校 給 食 課：大澤課長

図 書 館：今川館長

書 記：澤田、澤

1 開 会

傍聴者4人

2 教育長あいさつ

こんにちは。猛暑の中、御出席いただきありがとうございます。

子どもたちは、1学期が終わり夏休みに入りましたが、6月の大阪北部地震、また、米原市では竜巻、さらに豪雨、連日の猛暑で学校等も危機管理において重要な判断を迫られることが多くありました。先日、校園長会を開催しましたが、7月の猛暑において、子どもたちの具合が悪くなったとの報告はありませんでした。中体連のブロック大会も終わり、いよいよ県大会が始まりますが、事前に教育委員会としては、できる限り子どもたちの体力を温存できるように調整して欲しいと指示をしていましたので、大会期間中、具合が悪くなった子どもたちはいませんでした。

明日、明後日と中体連の県大会が始まりますが、猛暑が予想されますので、各競技で休憩時間を増やすなどの対応をされるという話は聞いています。

竜巻被害については、特に大原小学校区で多くの被害があり、現在でも、子ども2人が親戚の家に避難している状況です。

7月に園訪問を実施しましたが、委員の皆様には、お忙しい中御参加いただきありがとうございました。乳幼児から預けて働きたいという保護者が増えており、その中でも1歳児、2歳児の子どもを持つ保護者のニーズが高まっています。ただし、職員体制が課題であり、今年度の

職員採用も含めて、適切な対応が必要であると感じています。

夏休みに入り、米原市の中学生が地域の夏祭りや市の行事などにボランティアとして参加してくれるというのが米原市の特色となっています。子どもたちが地域で認められることは嬉しいことであり、今後も応援していきたいなと思います。

3 会議録承認

平成30年6月定例会 承認

4 所属長報告

(1) 教育総務課長

6月から7月についても各小中学校の改修工事等の契約審査会、入札を行いました。双葉中学校長寿命化改良工事設計業務については、公募型のプロポーザル方式により業者を決定しました。また、児童生徒用の机および椅子購入の入札を行い、19日と20日には、各課の決算審査を受けました。本日ですが、中学校のコンピューター教室の機器購入およびタブレット購入の入札終えました。この2件については、財産の取得として9月議会の議決案件となります。

今後は、中学校 ICT 教育環境整備業務の契約審査会、春照小グラウンド改修工事、米原小学校の特別教室改修工事の入札を予定しています。

(2) 学校教育課長

結核対策委員会、就学指導委員会などの各種委員会を開催しました。また、幼稚園・認定こども園の園訪問では、委員の皆様には大変お世話になりありがとうございました。7月20日が1学期終了式となり、現在夏休みに入っております。

今後の予定ですが、7月29日に滋人教米原大会、8月2日に教育会・教育研究会合同研修会、8月10日にサマーイングリッシュフェスが予定されております。特にサマーイングリッシュフェスについては、市内ALTと交流をしながら英語に触れる機会となり、昨年は小学生のみの実施でしたが、今年は中学生も参加します。

8月13日から17日は働き方改革の一環として、先生方に集中的に夏季特別休暇や年休を取得してもらえるように学校閉庁日とし、基本的には休みとします。県や米原市においてもこの期間に研修会は実施されません。8月21日に開催予定の小中学校の教職員全員研修会については、案内もさせていただいていますが、是非時間がありましたら、御参加いただければと思います。8月23日には、校園管理職会議を開催し、2学期がスタートすることになります。

6月分の事故・問題行動等として、いじめの状況を挙げていますが、6月15日に中学校で実施したアンケート結果を基に、指導していかなければいけないものについて挙げていますので、件数としては多くなっています。このような事案から、いじめの芽があるということ

で、細かく見て指導していただいていると判断しています。

教育センターでは、編集委員会・調査研究委員会を開催しています。また、夏季休業中の教育センター主催の研修および講座については、授業力アップ講座、教育法規講座等、計画的に研修をしていただく各種講座を開催する予定です。

働き方改革に関し、先生方の意識改革やワークライフバランスを自分でコントロールすることも必要であることから、教職員全員研修会での講演を予定しています。

(3) 生涯学習課長

竜巻被害により、地域リーダー研修を8月3日に延期し、ルッチdeダンス!カーニバルタッチは中止としました。

事業の紹介ですが、みんなの写真展として、「北琵琶湖の四季」をテーマに市民から公募した50点ほどの写真を、はにわ館で展示しています。音楽でまちづくり事業では、小学校2校を公募で選び、作詞作曲教室を実施しています。今年度は米原小学校5年生2クラスを対象に取り組んでいます。うたづくりワークショップについては、今年度からの新しい企画であり、小学生、中学生、一般の方から8名の応募をいただき、最終的には芸術展覧会音楽部門に出品していただいて最終審査を目指すものとなります。ホストタウン事業の一環として、ニュージーランド代表のホッケー男子チーム26人を受け入れました。7月7日には、ホッケー教室として、スポーツ少年団87人との交流、7月8日および9日には、ニュージーランド代表チームと日本代表チームのテストマッチが行われました。

(4) 歴史文化財保護課長

歴史講座、柏原宿歴史館夜学、伊吹まるかじり、いぶきアカデミー等の各種講座を開催し、米原の魅力に触れていただいています。

今後の予定ですが、各種講座、文化財調査もありますが、8月9日には、柏原宿歴史館監視カメラの入札を予定しています。これからは、老朽化している施設のメンテナンスにも力を入れていきたいと考えています。

(5) 学校給食課長

6月27日に第1回学校給食運営委員会を開催し、平成30年度の学校給食の食育等の取組計画、給食費の見直し等について協議を行いました。7月2日から11日には、小学2年生を対象に「ピーマンのパワーを知ろう」、また7月4日から18日には、小学4年生を対象に「おやつのおべ方を考えよう」というテーマで食に関する指導を行いました。7月14日にはセンター主催で親子料理教室を開催し、7月19日には、平成30年度第1学期の給食を終えることが出来ました。

次に今後の予定ですが、8月2日には東部・西部給食センター合同で調理職員衛生管理研修、9日には竜王公民館で共同調理場調理従事職員研修会、また23日には県学校給食研究大会が近

江八幡市男女共同参画センターで開催されます。この研究大会では、西部給食センター2人、東部給食センター1人の臨時調理師さんが表彰を受けられます。最後になりましたが8月29日から2学期の給食がスタートします。

(6) 図書館長

両館において出前講座として、河南小1年生と大原小3年生の児童が図書館の施設見学を行い、本を選んで借りる体験をしていただきました。消防署の職員に指導していただきながら、来館者や職場体験で来ている中学生とともに消防訓練を実施しました。夏休み特集として、「夏休みは図書館へ行こう」というテーマで本を紹介しました。今後の予定ですが、夏休みに入ったこともあり、図書館員体験やスペシャルおはなし会など子どもを対象としたイベントを行います。

5 所属長報告に対する質疑

A委員：災害的猛暑と言われていますが、学校に限らず猛暑に関して特に安全等に配慮したことがあれば教えていただけますか。

いじめの中身をどのように判断するかについては、現場の子どもたちの実態、環境によっても違いますので、一概には言えないと思います。細かく見ながら指導される環境や子どもたちも何かあった場合に言える環境にあることについては、良い環境になってきていると感じました。

ホッケーの国際試合を見たのは始めてで、日本代表選手には米原市出身の方が4人おられ、大変誇りに思っています。このような機会があれば、啓発していただけると市民の皆様にも楽しんでもらえるのではないかと感じました。

事務局：環境省から暑さ指数というものがあり、気温35度以上の場合は屋外での活動を中止するというような指針が出ています。これを基本に活動の実施の有無も含めて検討するように学校へは伝えています。

事務局：猛暑の関係ですが、県からも気温が35度以上になる場合には事業の中止も含めて検討するように言われています。今後かつとび伊吹等の過酷なレースも予定していますので、実行委員会の中で検討していきたいと思います。

ホッケーの件ですが、オリンピックに向けた事前合宿での誘致ということで進めているところです。

事務局：かつとび伊吹については、今後もこのような暑さが続く場合には、事業の中止やスタート時刻の変更等も視野に入れながら、今後実行委員会の中で判断していく必要があると思います。

B委員：東部給食センターで実施された親子教室については、親子一緒に調理をした料理を食べながら楽しい時間を過ごされたと思います。募集については、市内の方が対象でしょうか。また、参加者の状況はどのような感じでしょうか。

事務局：市内の方を対象に募集しています。例年は、40人を超える参加者があるのですが、暑さも関係しているのか35人の参加となっています。

C委員：いじめのアンケートは、どのくらいの割合で実施されているのですか。

事務局：学期に1回程度実施しています。

C委員：中学生になると、親に言えないことも、アンケートでは書きやすいように感じますので、定期的に実施していただき、早めに発見できるようになれば良いと思います。今後オリンピックや国体までに、ホッケーの国際試合を体験したり、見たりする機会が増えれば良いと思います。

事務局：8月下旬には、ニュージーランドからSEA国際協力員として、ホッケーの専門指導者が米原市に来ていただきます。小学校の体育の授業、中学校や高校の部活動への参加、スポーツ少年団のホッケーの指導をしていただきます。

C委員：このような機会にホッケー人口が増えると良いと思います。

D委員：園訪問において、避難訓練等の防災計画を見させていただきましたが、送迎時、活動時、児童の待機時等のいくつかのケースを想定した避難の方法を細かく整理しながら計画されていたことが、とても印象に残りましたし、良いことだと感じました。いじめに関してですが、先生の指導方法、不安に感じておられることや、教育委員会から先生にどのように指導されているのかについて知っておきたいと思いました。

事務局：いじめた側、いじめられた側の意見をしっかり聞き取り、基本的には、いじめられた側の立場になって指導します。重い案件については、いじめ支援員が助言しながら、良い方に向いていくように対応しています。体制としては、学校だけではなく教育委員会も関わりながら対応していくような状況となっています。いじめの指導については1回の指導でなく、しばらくは状況を見ることも必要であると考えており、心の安心の中で事後もしっかり見ていく指導をしています。

E委員：いじめについての報告をしっかり挙げておられるのも分かりましたし、いじめた側といじ

められた側の気持ちをどうするかについても、しっかり対応されていますので、安心したところでは。園訪問については、どの園も伸び伸びと幼児が生活を送っていましたが、反面小さい子が団体生活、みんなと一緒に行動することによって、ストレスが溜まっているのではないかと感じています。

事務局：教育総務課でブロック塀の改修の件について、報告してください。

事務局：大阪の地震を受けまして、市内各小中学校のブロック塀の有無とその状況について 19 日に調査しました。調査の結果、改修が必要なのは、坂田小学校の校門前の塀と米原中学校の自転車車庫の壁となっています。2校とも夏休み中に工事が終わるように進めています。

6 議案審議

議案第 35 号 中学校道徳科教科書および小学校において使用する教科用 図書の採択について 【学校教育課】

A委員：選定の特徴として、写真、イラストや漫画で描いてあるなど工夫がされており、子どもたちにはイメージしやすく、親しみやすいと思いますが、基本は文字の読み物になっています。国語科ではないので、文章を読む力によって考えが左右されることはあってはならないと思います。先生方は大変ですけれども、文字だけに頼らない工夫をしていただければ良いと思います。

支援学級の図書については、一般図書からの選択も可能になりますが、十分配慮をしながら選定してほしいと思います。

事務局：道徳ノートが付いているもの、付いていないものと 2通りあり、どのように判断するのかについて選定委員会の中で話題になりました。

小学校では、学習した事や自分の思いをノートに記録していくことで、子どもたちが考えたことが分かるということから、道徳ノートが付いているものが採択されました。中学校では、その部分をどのように判断するかということで、全てが統一された形よりも先生方がワークシートを作ったり、記録するノートを使ったりして指導していく方がより工夫できるのではないかとことから、最終的には道徳ノートが付いていないものを採択されたと聞いています。写真から受ける印象よりも文字から情報を読み取って考えることをして欲しいという意見もありました。いくつか議論になりましたが、最終的には、今あります東京書籍の「新しい道徳」が非常に工夫された教科書であると判断されたと聞いています。

D委員：道徳的にいろんな価値があって、価値の中のどれに当てはまるのかについて、学んだ記憶があります。また、道徳の授業では、自分の意見がなかなか言えないけれど、人の話を聞いて心がうれしくなるとか、腹立たしくなるとか、これはいけない気がするとか、感情で心を動かされることが結構大きいと思います。一般教科書を使っていたとしても他の教科書を使っていたとしても、子どもたちが自分の心を安心して出せるような授業にしていたら良いと感じました。

事務局：授業の進め方や工夫については、先生方の授業力の向上も必要になりますので、教育委員会でも研修等を開催していかなければならないと考えています。

原案承認

議案第36号 後援等名義使用承認（共催）について 【教育総務課】

○平成30年度滋賀県青少年補導センター連絡協議会研修大会

原案承認

議案第37号 後援等名義使用承認（後援）について 【学校教育課】

○湖北グローバルチャレンジ2018

原案承認

議案第38号 後援等名義使用承認（後援）について 【生涯学習課】

○平成30年度滋賀県アートコラボレーション事業 おうみ狂言図鑑2019

原案承認

議案第39号 後援等名義使用承認（後援）について 【生涯学習課】

○こどものための秋のクラシックコンサート

～みて・きいて・いっしょにリズムを奏しよう～

原案承認

議案第40号 後援等名義使用承認（後援）について 【生涯学習課】

○平成30年度びわ湖声楽アンサンブル みんなで作ろう！

林 光作曲「森は生きている」米原公演

原案承認

7 報告事項

(1) 米原市標準学力調査の結果について 【学校教育課】

E委員：小学生や中学生で、塾へ通っている比率が分かれば教えてください。

事務局：中学校2年生で47%、小学校5年生で43%となっています。

事務局：米原市では例年同じ傾向であり、小学校はあまり良くないが、中学校で伸びてきます。全国の結果を見ても同じような結果です。米原市の子どもたちは、小学校で一定の基礎や伸びる要素をうまく作りながら、中学校で伸びるということが実証できると良いのではないかと思います。全国の塾へ行っている比率と、米原市の塾へ行っている比率を一度見てはどうかと思います。

事務局：小学校と中学校の差が大きいので、原因が何かについて現在分析を行っているところです。

A委員：算数においては、小学3年生で小数、分数、小学5年生で割合、図形が出てくると理解ができなくなる子が多くなる傾向があります。子どもたちの成長の過程の一片を切り取るとそのように見えるかもしれないけれど、中学生になると段々と理解する力が付いてくるのではないかと思います。

事務局：学校訪問では、落ち着いた中で、しっかり学んでいる姿を見えています。小学生の先生は主体的な学びについて、意識しながら授業改善していると思います。中学校の先生は教え込みという授業が強く出ているように感じます。

(2) 米原市立図書館運営形態の見直しに係る方針の決定について

【図書館】

事務局：この方針案については、図書館協議会の中で協議を進めながら、まとめてきたものです。今後は、8月の委員会協議会など、いろいろな意見をいただきながら、条例改正を進めていきたいと考えています。

A委員：この方針案でいった場合、職員の働き方において大きな改善が図れますか。

事務局：山東図書館では、毎日夜のシフトを組むのは大変厳しい状況です。また、近江図書館とのシフトのバランスを取っていくことも難しい状況となっていることから、改善を図っていくとするものです。

D委員：夜の開館時間が全て見直されるのではなく、金曜日については、引き続き午後8時まで開館されるということですね。

事務局：図書館協議会の委員の方は、図書館へ足を運んでいただいている方が多いのですが、夜の開館が金曜日だけになったとしても、自分の休日などを工夫すれば、利用することについては問題ないという意見でした。

この方針案に基づき、山東図書館と近江図書館の効率的な運営について、議論を進めていきたいと考えています。

(3) 米原市民交流プラザ共催事業について 【生涯学習課】

(4) 後援等名義使用承認（後援等）について

- みずきの会「第5回ガッキーとゆかいな音楽仲間コンサート」（共催） 【生涯学習課】
- MOA美術館湖北児童作品展（後援） 【学校教育課】
- 第7回彩画会作品展（後援） 【生涯学習課】
- 第29回米原親善野球大会（後援） 【生涯学習課】
- 伊吹山麓スポーツ交流事業 第30回伊吹山麓友好野球大会（後援） 【生涯学習課】
- 第5回「かもの里」親善ゲートボール大会（後援） 【生涯学習課】

8 質疑応答

9 その他

(1) 平成30年第8回定例教育委員会の開催について

日 時：平成30年8月17日（金）午後3時30分

場 所：山東庁舎別館2AB会議室

(2) 平成30年第9回定例教育委員会の開催について

日 時：平成30年9月20日（木）午後3時30分

場 所：ルッチプラザ 2階 研修室

10 閉 会

以上をもって第7回定例教育委員会を午後3時40分に終了した。